



持続可能な林業振興と地域の脱炭素化



省エネルギー農業の普及



水産業におけるブルーカーボンの普及



畜産廃棄物によるバイオガス開発

SEKATEN-UXは、GXに向けた地域課題を解決できる人材を、国際的に連携しながら育成するプログラムです。県内大学や海外大学と連携協力しながら、「知」を循環させ、持続可能な社会を形成できる人材を育てます。グローバルな視点を持ち、ローカルの問題を解決する、まさに「グローカル」に輝く人材が、今世界に求められています。

Think GLOBALLY.

Act LOCALLY.



SEKATEN-UX

大学の世界展開力強化事業（2023年度選定）

地域と世界を結ぶ「知」の循環：日・米・台・韓の地域からGXへ挑むグローバル人材育成事業



国立大学法人宮崎大学国際連携機構
世界展開力強化推進本部

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地

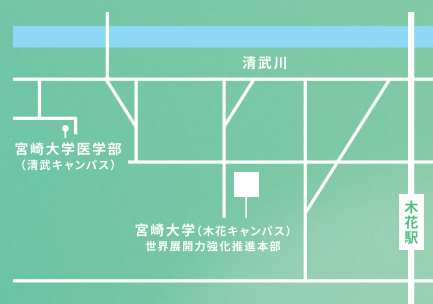
TEL.0985-58-7854

FAX. 0985-58-7782 E-MAIL. sekaten@of.miyazaki-u.ac.jp

HP. <https://www.miyazaki-u.ac.jp/sekaten/>



WEB SITE



SEKATEN-UXとは

地球規模で進行する気候変動の中で、持続可能な地域社会を築くことは急務です。特に、GXに関連する地域の課題に対処できる人材を育成することが重要です。この交流プログラムでは、地域の課題解決に必要な「知識」をグローバルな視点から捉え、人材の育成を主要な目標としています。リベラルアーツを基盤にした科学的思考力、多面的思考力、俯瞰力などを基礎教育で養い、COIL型教育、集中オンライン学習、TBL (Team Based Learning) を組み合わせた3つのステップ (STEP 1、STEP 2、STEP 3) で教育の実践と効率化を目指します。さらに、メタバースを活用したLanguage Exchange Programを通じて、コミュニケーション能力と異文化理解力の向上を促しています。なお、SEKATEN-UXとは、本事業の愛称です。SEKATENは「大学の世界展開力強化事業」の略語であり、UXは“University Transformation”の省略形からなる造語です。

養成する人材像

リベラルアーツを中心に据えた基礎教育で身につけた科学的思考力や多面的思考力などを土台に、異文化理解力、多文化共生力、課題発見力、課題解決力、課題発信力を備えた、GXに果敢に挑戦するグローバルな人材を育成します。

GXって何？

GXとは「グリーントランスフォーメーション」の略です。化石燃料に頼らないクリーンなエネルギーを活用して、環境保護と経済成長を両立させるための変革や取組みを意味します。なお、SEKATEN-UXでは、GXのみならず、SDGsや多文化共生、異文化理解など多様なテーマに取り組むことを想定しています。

SEKATEN-UXの特長

- 1 段階的な学習ステップと Team Based Learning (TBL) の活用
- 2 メタバースを活用した、学生が入りやすい環境と交流の拡大
- 3 県内大学との連携に基づく、グローバル人材育成モデルの確立

参加大学



交流予定人数

		2023年	2024年	2025年	2026年	2027年
派遣	自国にて国際教育・交流プログラムをオンラインで受講する学生	129	180	238	296	364
	実渡航とオンライン受講を行う学生	0	20	20	20	20
受入	自国にて国際教育・交流プログラムをオンラインで受講する学生	129	170	228	286	354
	実渡航とオンライン受講を行う学生	0	20	20	20	20

学習ステップ



基礎学習

リベラルアーツ科目群の充実により、地域課題に関わる基盤学習を行い、基本的な能力を養います。

＼ 基本的な能力とは /

科学的思考力

多面的思考力

俯瞰・構想力

STEP 1

COIL/JV-Campusを通じた課題学習

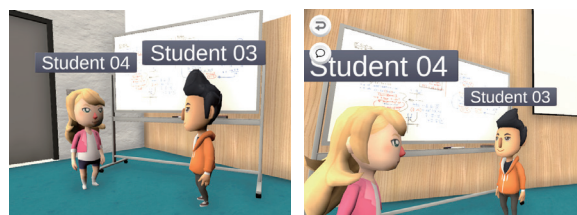
参加者：約200名

＼ 養成する主な能力 /

異文化理解力・多文化共生力

COIL科目にメタバースを活用

メタバースで海外の学生とアバターを通じて交流します。



※画像は開発中イメージです。

STEP 2

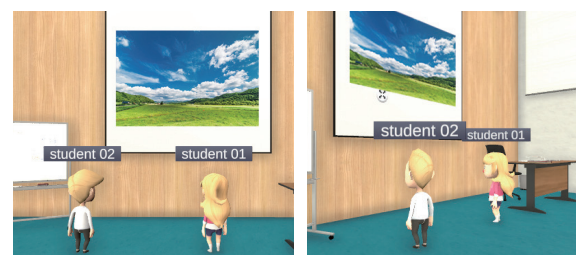
集中オンラインコース履修を通じた課題発見

45時間、4単位 参加者：36名

＼ 養成する主な能力 /

課題発見力

集中オンラインにメタバースを活用



※画像は開発中イメージです。

STEP 3

TBLをベースとした課題解決・発信学習

45時間、4単位 参加者：20名

＼ 養成する主な能力 /

課題解決力・成果の発信力

メタバースを活用した事前交流・協働学習



※画像は開発中イメージです。



Language Exchange Program (メタバースの活用)

アウトカムの実現と大学教育の強化